



ふるさと 水戸



「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子

53名の水戸っ子たちが巣立つ！ 感動の卒業式そして次世代へ！



～6年生立派に卒業、そして、次の学年に～



3月19日(火)。寒の戻りもあり花曇りの朝でしたが、水戸小学校第47回卒業式が、4、5年生の参加、保護者のみなさま、そして、今年は来賓のみなさまのご列席のなかで、盛大に挙行することができました。3月11日(月)から始まった卒業式練習でしたが、全体を通して、6年生の子どもたちの練習への取組姿勢は立派で素晴らしく、式前日のリハーサルはもちろん、式当日の6年生の背中では、4、5年生の水戸っ子たちに最高学年、そして、巣立ちゆくものとしての在り方を示してくれるものでした。呼びかけや「最後のチャイム」の歌声も抜群でした。素晴らしいお手本を示してくれた6年生に大きな拍手とこれからへのエールを送りたいと思います。



6年生によるよびかけ～別れの季節～



卒業証書授与もキリリと



拍手のなか堂々と退場です

ジグ！
↓6年生の黒板には温かいメッセージ



『薔薇ノ木ニ薔薇ノ花咲ク何事ノ不思議ナケレド』



『野球しようぜ』は『トライしようぜ』

これは、卒業式の式辞のなかで卒業生のみなさんへのメッセージとしてお話しした内容の一部です。人は、自ら育つ力があります。その中にも、知らず知らずのうちに、多くの方々の支えや応援があって花が咲くものです。そんな思いに気づき、何気ないことにも感謝できる人になってほしいとの願いを込めています。また、大谷選手からのグローブは、わたし達に夢と希望を持つことの大切さを伝えてくれるシンボルでもあります。いつまでも、夢と希望を持ち続けてください。自分自身も意識していきたいと思いつつお話ししました。



そして、新しい学年に向けて

53名の6年生が巣立っていき、次は、新しい学年に向けての準備となります。5年生は卒業式準備や、6年生を送る期間の取組を通していろいろな力がついたと思います。次の水戸っ子のリーダーとして、水戸小学校をリードして行ってください。

「ひとり」で「みんな」で 頑張った1年間でした！

令和5年度(2023年度)、本日修了式

3月22日(金)。令和5年度(2023年度)の修了式の日を迎えました。4月10日に1年生が入学し、3月19日(火)に6年生が卒業し、そして、1年生から5年生までの全員が体育館に集まって今年度の修了式です。みなさん、この1年、勉強、運動、行事などたくさんの場面で頑張りましたね。時には「ひとり」で、そして、「みんな」で本当によく頑張りましたね。方法や形は違ってもそれぞれに成長した1年だったと思います。

1年間 ありがとうございます 次年度もよろしくお願ひします

本日、修了式を行い、令和5年度の水戸小学校での全ての学習を終えました。保護者のみなさま、地域のみなさまのご理解とご協力のおかげで本日を迎えることができました。私たちは日々いろいろなことを学びます。学校に通う子どもたちは、毎日が学びの連続です。その学んだことをどのように使うのかは、その人の生き方です。子どもたちには、この1年で学んだことを、次の学年でも発揮して、自分の目標の実現に向けて、そして、自分の生活、地域や世の中をよりよくするために使ってほしいと伝えました。次年度も、引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

離任式について



今年度も春休み中に行っていた離任式は実施しません。教職員の異動につきましては、3月31日15時のメール配信サービスおよび4月8日配布の文書でお知らせします。また、新聞報道もされますのでご確認ください。

水戸に吹く風

水戸小学校に赴任して2年が過ぎようとしています。こうして過ごせたことを、子どもたち、保護者のみなさま、地域の方々、先生方に心から感謝しています。その土地に生まれそこで生きる方を「土の人」というのに対して、わたしのように、町の外からやってきた人を「風の人」ということがあります。今年度は、水戸小学校にどんな風を吹かせられたかなと振り返ります。そして、次年度、また新しい風を水戸小学校や水戸のまちに吹かせることができたらと考えています。(山田)

今年度は、水戸小学校にどんな風を吹かせられたかなと振り返ります。そして、次年度、また新しい風を水戸小学校や水戸のまちに吹かせることができたらと考えています。(山田)

